

第242回

柏崎しんきん地区内経済指標

(平成28年5月)

 柏崎しんきん

(平成8年4月 創刊)

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,358	-1.59	-0.13	4,209	0.07	0.09
東部地区	14,183	-0.56	-0.08	5,823	0.27	0.01
西部地区	10,244	-0.74	0.08	4,047	0.04	0.00
駅南地区	6,359	0.37	0.29	2,911	2.53	0.55
半田地区	3,716	0.08	0.10	1,442	1.90	-0.06
横山地区	5,412	-0.95	-0.12	1,992	1.89	-0.15
茨目・田尻地区	7,158	0.46	-0.05	2,612	1.83	0.03
荒浜地区	4,782	-2.08	-0.12	1,976	-1.34	-0.10
その他地区	18,397	-2.15	-0.10	7,014	-0.62	0.00
西山町地区	5,696	-2.61	-0.07	2,090	-1.22	-0.14
高柳町地区	1,517	-5.42	-0.39	735	-4.29	-0.27
柏崎市計	86,822	-1.19	-0.04	34,851	0.21	0.03
刈羽村	4,736	-0.71	-0.10	1,598	1.78	0.00
小国地区（長岡市）	5,551	-2.75	-0.12	2,090	-0.90	-0.19
出雲崎町	4,648	-1.00	-0.12	1,760	0.00	0.11
合計	101,757	-1.24	-0.05	40,299	0.20	0.02

（資料出所：柏崎市、各市町村）

○地域全体の人口動向

前年同月比は、柏崎市で▲1,049人(▲1.19%)、刈羽村で▲343人(▲0.71%)、小国地区(長岡市)で▲157人(▲2.75%)、出雲崎町で▲47人(▲1.00%)、全体で▲1,287人(▲1.24%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲39人(▲0.04%)、刈羽村で▲5人(▲0.10%)、小国地区で▲7人(▲0.12%)、出雲崎町で▲6人(▲0.12%)、全体で▲57人(▲0.05%)となっている。

○世帯数

前年同月比は、柏崎市で+74世帯(+0.21%)、刈羽村で+28世帯(+1.78%)、小国地区で▲19世帯(▲0.90%)、出雲崎町は増減なし、全体で+83世帯(+0.20%)となっている。

前月比は、柏崎市で+11世帯(+0.03%)、刈羽村は増減なし、小国地区(長岡市)で▲4世帯(▲0.19%)、出雲崎町で+2世帯(+0.11%)、全体で+9世帯(+0.02%)となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人	1,553		-5.13		-2.14	
月間有効求職者	1,502		-4.39		-5.17	
月間有効求人倍率	1.03	1.30	-0.01*	0.07*	0.03*	0.01*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況(パートを含む全数)で、月間有効求人数が1,553人で、前年同月比▲84人(▲5.13%)、前月比▲34人(▲2.14%)といずれも減少している。

月間有効求職者数は1,502人で、前年同月比▲69人(▲4.39%)、前月比▲82人(▲5.17%)といずれも減少している。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.03倍と前年同月比▲0.01ポイント、前月比+0.03ポイントとなり、県平均は1.30倍で前年同月比+0.07ポイントであった。

また、新規求人・求職状況(パートを含む全数)については、月間新規求人数が604人と前年同月比+11人(+1.9%)、月間新規求職者数が385人と前年同月比▲22人(▲5.4%)となった結果、月間新規求人倍率は1.57倍となり、前年同月の1.46倍と比べて0.11ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成28年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (併 用)	28	-14	-4	60	-5
共 同 住 宅	2	1	-2	6	4
事 務 所	0	-2	0	0	-5
作 業 所 ・ 工 場	1	1	-2	4	2
営 業 建 物	1	1	1	1	1
公 共 建 物	0	0	0	0	0
そ の 他	17	-1	7	27	-4
合 計	49	-14	0	98	-7

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、49件と前年同月比で14件の減少となっている。工種別内訳の増減(前年同月比)は、共同住宅で+1件、作業所・工場で+1件、営業建物で+1件、一般住宅(併用)で▲14件、事務所で▲2件、その他で▲1件となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が42件、一般住宅(併用)28件における市内・市外施工業者別の確認申請は、市内施工業者が14件(新築12件・増築2件)、市外施工業者が14件(新築12件・改築2件)となっている。

4. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,074,205	-2.68	-20.20	673,192	-2.51	-0.30
営 業 用	177,187	4.20	-19.15	113,016	-5.38	-1.31
工 業 用	715,394	10.99	4.53	112,511	21.07	1.76
官 公 学 校 用	196,231	1.63	-33.96	69,413	-0.31	8.75
そ の 他				108	800.00	-29.87
合 計	2,163,017	2.44	-15.07	968,240	-0.44	0.40

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比+51,563m³(+2.44%)、前月比▲383,842m³(▲15.07%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比は家庭用を除く全ての用途で増加しており、前月比では工業用を除く全ての用途で減少している。

一方、水道給水量は、前年同月比▲4,309m³(▲0.44%)、前月比+3,950m³(+0.40%)となっている。用途別内訳は、前年同月比では工業用を除く全ての用途で減少しており、前月比では工業用・官公学校用で増加し、家庭用・営業用で減少している。

5. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	82,321	-3.26	5.97	85,010	-3.26	7.83
西 山	39,406	-3.64	8.62	37,040	-2.75	9.87
米 山	21,944	-5.21	18.38	20,889	-3.07	18.76
合 計	143,671	-3.67	8.43	142,939	-3.10	9.84

(資料出所：柏崎市産業振興部観光課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、入口が全体で前年同月比▲5,480台(▲3.67%)と減少し、前月比では+11,178台(+8.43%)と増加している。

出口は、全体で前年同月比▲4,577台(▲3.10%)と減少し、前月比では+12,806台(+9.84%)と増加している。

6. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
5 月 末	397,860	1.42	0.53	149,903	1.43	0.60
5 月 平 均	395,305	1.49	0.75	148,326	2.01	0.45

預金は、5月末残高が前年同月比+5,594百万円(+1.42%)と増加し、前月比でも+2,135百万円(+0.53%)と増加している。平均残高は、前年同月比+5,812百万円(+1.49%)と増加し、前月比でも+2,948百万円(+0.75%)と増加している。

貸出金は、5月末残高が前年同月比で+2,116百万円(+1.43%)と増加し、前月比でも+897百万円(+0.60%)と増加している。平均残高は、前年同月比+2,926百万円(+2.01%)と増加し、前月比でも+667百万円(+0.45%)と増加している。

7. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	23,879	30.01	39.01
交 換 金 額	20,897	62.36	39.92
不 渡 り 手 形 枚 数	2	-71.42	-80.00
不 渡 り 手 形 金 額	4	243.71	28.58

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比+5,512枚(+30.01%)、前月比+6,702枚(+39.01%)、また、交換金額は、前年同月比+8,027百万円(+62.36%)、前月比+5,962百万円(+39.92%)となっている。なお、不渡手形は2件・4百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、9件(前年同月5件・前月3件)、負債総額22.8億円(同12億円・同3.4億円)となっている。地区別では上越地区で2件(いずれも上越市)、中越地区で1件(長岡市)、下越地区で6件(新潟市5件・燕市1件)発生している。業種別では小売業で3件、サービス業で3件、製造業で2件、建設業で1件発生しており、倒産原因の状況は販売不振7件・設備投資の失敗1件・その他1件となっている。